

東大物性研究所

液化室だより

ex 5904

◎ヘリウムガスボンベの貸出期間について

現在ヘリウムガスボンベは、液化室から研究室側に、注文書と引換にお渡しておりますが、ボンベの貸出期間については、以下の様な取り決めになっていますので、再確認のため、お知らせします。

ヘリウムボンベの貸出期間

1. 貸出期間は貸出日から1年以内とします。
1. ガス納入業者の変更があった場合、変更日以前に借りたボンベについては、変更日から6ヶ月以内に返却してください。
(納入業者の変更は、通常4月1日となるので、それ以前に借りたボンベはどんなに遅くとも、同年9月30日が最終返却期限になります)
- なお、返却時にガスが残っていてもボンベは返却して下さい。新たにボンベが必要な時は、新規に借りるのと同様に、用度掛から注文書の発行を受けて下さい。

以上の措置は、

1. ボンベ本体は、ガス納入業者所有のもので、現在液化室へは無料貸与の形をとっているが、ボンベを長期間、納入業者から借りていると『容器使用料』を請求されることもある。
2. 研究室へのボンベの長期貸出は、ボンベの行方不明や耐圧年月日切れなど、管理上問題が起こりやすい。(耐圧検査は高圧ガス取締法によって、3年に1回受ける必要がある)
3. 多数のボンベが所内にあると、高圧ガス取締法上問題(第16条の規制を受け、そのため保安検査の対象設備が研究室にまで広がる)が出てくるので、不用不急のボンベは所内に滞留させない方がよい。
4. 特に、納入業者が替わった時、それまで納入していた業者からボンベの返納を即刻求められる。などの理由によります。

したがって、長期間(例えば2年とか3年)ボンベを使用する事がわかっている場合は、液化室からのボンベの貸出には応じかねられませんので、あらかじめご了承下さい。

利用者の皆さんのご理解とご協力を願いします。なお、以上の事についてわからないことがあります。方は液化室までご連絡下さい。

◎高圧ガス保安検査終了

遅れましたが去る6月16日(金)、東京都による高圧ガス保安検査がありました。

検査当日を含め準備期間中は、利用者の皆さんに何かとご迷惑をおかけしましたが、無事終了いたしましたので、ご報告致します。

ご協力ありがとうございました。

◎ヘリウムガス回収率について

5月(5/8~6/5)の回収率は以下の通りです。

$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

80.9% 3509.9ℓ 4974.1ℓ 1160.6ℓ 1797.2ℓ

6月(6/5~7/3)の回収率は以下の通りです。

$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

86.1% 2956.2ℓ 3525.5ℓ 1792.7ℓ 1890.5ℓ

訂正…4月(3/29~5/8)の回収率に集計ミスがありました。正しくは以下の通りです。

$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

87.6% 6371.5ℓ 6708.2ℓ 1722.5ℓ 1160.6ℓ

